



## 平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年10月10日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7516 URL <http://www.hc-kohnan.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 直太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・上席執行役員 (氏名) 宮永 俊一郎 TEL 072 (274) 1621  
 管理本部長 (兼) 総合企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日 配当支払開始予定日 平成26年11月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第2四半期の業績 (平成26年3月1日～平成26年8月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	144,972	3.3	8,221	13.3	7,482	18.6	4,316	18.8
26年2月期第2四半期	140,296	△0.6	7,256	△27.4	6,306	△30.6	3,632	△22.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	124.63	124.42
26年2月期第2四半期	104.96	104.68

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	282,920	87,268	30.8	2,516.28
26年2月期	271,009	83,246	30.7	2,405.88

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 87,268百万円 26年2月期 83,246百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	16.00	—	16.00	32.00
27年2月期	—	16.00	—	—	—
27年2月期 (予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年2月期の業績予想 (平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	2.3	12,500	4.3	10,500	2.4	6,000	404.0	173.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	34,682,113株	26年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	435株	26年2月期	80,985株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	34,634,835株	26年2月期2Q	34,601,631株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 当社は、平成26年10月10日（金）及び10月16日（木）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
4. 補足情報 .....	7
(1) 商品部門別売上高明細表 .....	7
(2) その他 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

ホームセンター業界では、緩やかな景気回復基調が続く中、消費税増税前の駆け込み需要により生活必需品を中心に売上が大幅に伸び、一方、増税後の反動減は限定的なものにとどまったことから、夏場の天候不順はあったものの当第2四半期累計期間の売上は総じて堅調に推移しました。今後については、個人消費を中心に景気持ち直しが期待される中、円安のゆくえや来年の消費税率再引上げの影響も懸念され、相変わらず不透明な状況が続いております。

この様な状況のもと、当第2四半期累計期間にホームセンター6店舗（宮城県、三重県、京都府、大阪府、岡山県、福岡県）、プロを4店舗（宮城県、三重県、兵庫県、福岡県）出店した他、ホームセンター1店舗を閉店したため、8月末現在の店舗数は299店舗（ホームセンター255店舗、プロ44店舗）となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は144,972百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。商品部門別では、日用品、作業用品・資材などは高い伸びとなりましたが、家電、自転車、インテリア用品は低調に推移しました。

売上総利益率は35.8%と前年同四半期比0.2ポイント低下しましたが、売上高が増加したことにより、売上総利益は51,949百万円（前年同四半期比2.9%増）となりました。営業収入は6,633百万円（前年同四半期比0.6%減）、販売費及び一般管理費は50,361百万円（前年同四半期比0.9%増）となり、営業利益は8,221百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことにより7,482百万円（前年同四半期比18.6%増）となり、四半期純利益は、4,316百万円（前年同四半期比18.8%増）と増収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (財政状態の変動状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は前期末より11,911百万円増加し、282,920百万円となりました。新規出店等に伴い有形固定資産が3,827百万円増加した他、商品及び製品が3,586百万円、現金及び預金が1,129百万円増加したことなどによります。

当第2四半期会計期間末の純資産は87,268百万円で、自己資本比率は前期末より0.1ポイント向上し30.8%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ1,129百万円増加し、5,453百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が7,254百万円となった他、仕入債務の増加額が6,313百万円となりましたが、たな卸資産の増加額が3,536百万円となったことなどにより、10,888百万円の収入（前年同四半期比67.8%増）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出6,542百万円及び差入保証金の差入による支出1,136百万円などにより、7,187百万円の支出（前年同四半期比27.5%減）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、セール・アンド・割賦バックによる収入3,531百万円がありましたが、借入金の純減少額3,644百万円及び割賦債務の返済1,351百万円の支出等により、2,571百万円の支出（前年同四半期は4,444百万円の収入）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見込みとしては、売上高280,000百万円(前期比2.3%増)、営業利益12,500百万円（前期比4.3%増）、経常利益10,500百万円(前期比2.4%増)、当期純利益6,000百万円(前期比404.0%増)と見込んでおります。上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,342	5,472
売掛金	3,473	3,970
商品及び製品	65,461	69,048
原材料及び貯蔵品	784	734
繰延税金資産	1,484	1,440
その他	5,220	8,432
貸倒引当金	△192	△207
流動資産合計	80,573	88,890
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	81,250	82,316
土地	29,218	29,054
建設仮勘定	1,307	2,304
その他(純額)	20,551	22,481
有形固定資産合計	132,328	136,156
無形固定資産		
	4,804	4,680
投資その他の資産		
投資有価証券	1,541	1,051
破産更生債権等	21	—
差入保証金	46,776	47,024
繰延税金資産	2,042	1,555
その他	2,980	3,599
貸倒引当金	△58	△37
投資その他の資産合計	53,302	53,193
固定資産合計	190,435	194,030
資産合計	271,009	282,920
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	19,219	25,532
短期借入金	13,000	12,500
1年内返済予定の長期借入金	30,438	28,733
1年内償還予定の社債	625	468
未払法人税等	1,505	2,605
賞与引当金	1,236	1,255
店舗閉鎖損失引当金	55	55
その他	10,425	12,766
流動負債合計	76,504	83,917
固定負債		
社債	156	—
長期借入金	72,410	70,970
受入保証金	13,765	13,399
商品自主回収関連損失引当金	7,434	6,042
資産除去債務	2,125	2,159
その他	15,366	19,163
固定負債合計	111,258	111,734
負債合計	187,763	195,651

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成26年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,917	17,921
利益剰余金	47,712	51,475
自己株式	△115	△0
株主資本合計	83,173	87,054
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83	219
繰延ヘッジ損益	△10	△5
評価・換算差額等合計	73	214
純資産合計	83,246	87,268
負債純資産合計	271,009	282,920

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
売上高	140,296	144,972
売上原価	89,812	93,023
売上総利益	50,483	51,949
営業収入	6,672	6,633
販売費及び一般管理費	49,899	50,361
営業利益	7,256	8,221
営業外収益		
受取利息	66	67
受取配当金	35	24
為替差益	4	181
匿名組合投資利益	85	92
その他	85	104
営業外収益合計	277	470
営業外費用		
支払利息	1,082	1,038
その他	144	170
営業外費用合計	1,227	1,209
経常利益	6,306	7,482
特別利益		
受入保証金解約益	43	268
特別利益合計	43	268
特別損失		
固定資産売却損	—	27
固定資産除却損	33	177
減損損失	116	292
特別損失合計	149	496
税引前四半期純利益	6,200	7,254
法人税、住民税及び事業税	2,647	2,415
法人税等調整額	△79	523
法人税等合計	2,567	2,938
四半期純利益	3,632	4,316

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	6,200	7,254
減価償却費	3,785	3,975
のれん償却額	82	82
商品自主回収関連損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,392
受入保証金解約益	△43	△268
固定資産売却損益 (△は益)	—	27
固定資産除却損	33	177
減損損失	116	292
受取利息及び受取配当金	△102	△91
支払利息	1,082	1,038
売上債権の増減額 (△は増加)	△410	△497
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,256	△3,536
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,715	6,313
その他	△274	△160
小計	9,929	13,214
利息及び配当金の受取額	39	28
利息の支払額	△1,065	△1,029
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,415	△1,326
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,488	10,888
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,863	△6,542
有形固定資産の売却による収入	—	148
投資有価証券の償還による収入	500	—
差入保証金の差入による支出	△1,594	△1,136
差入保証金の回収による収入	889	855
預り保証金の受入による収入	100	202
預り保証金の返還による支出	△366	△320
その他	△584	△394
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,918	△7,187
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	20,000	46,500
短期借入金の返済による支出	△23,500	△47,000
長期借入れによる収入	24,000	12,900
長期借入金の返済による支出	△15,480	△16,044
リース債務の返済による支出	△209	△241
セール・アンド・割賦バックによる収入	1,525	3,531
割賦債務の返済による支出	△1,025	△1,351
社債の償還による支出	△312	△312
配当金の支払額	△552	△553
その他	△0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,444	△2,571
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,013	1,129
現金及び現金同等物の期首残高	3,280	4,323
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,294	5,453



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプロブメント (DIY用品)	56,903	105.7
ハウスキーピング(家庭用品)	59,473	102.1
カー・レジャー (カー・レジャー用品)	26,570	101.3
その他	2,024	101.8
合計	144,972	103.3

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプロブメント (木材、建材、工具、建築金物、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、水道、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) カー・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (バラエティグッズ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) その他

当社は、当社が輸入事業者として輸入及び販売した電気用品について、電気用品安全法に定める商品の安全性に係る義務を果たしていない商品があることが判明しましたので、5月20日より自主回収しております。

なお、当該自主回収による当期業績に与える影響額は軽微であります。